



長崎市立大園小学校学校だより

令和5年 3月24日

「できた！」

No. 28

文責 校長 木下和敏

「一步前へ！」令和4年度修了式・離任式

3月17日（木）に、6年生53名の卒業証書授与式を行うことができました。卒業生以外は、マスク着用をお願いするなどコロナウイルスへの感染対策を行いながらの式ではありましたが、来賓の方にご臨席いただく中で実施することができました。先に全校児童が体育館に集って行いました「ありがとう集会」なども含め、日常を取り戻す時がきたことを感じました。人混みでのマスクの着用など、今後は個人の判断で感染防止対策を行うことになると思いますが、子どもたちの学びの場を十分に確保できるよう努めていきたいと思います。

さて、今日は、令和4年度修了式・離任式を行いました。一年前の第1学期始業式では、学校教育目標「『できた！』～未来を描き 夢を磨く」について、目指す子どもの姿「やる気いっぱいの子ども」「やさしさいっぱいの子ども」「元気いっぱいの子ども」を通して、具体的に話をしました。子どもたちは、一年間、様々な学習活動に取り組む中で、たくさんの「できた！」を体験し、自分への自信を深めたり、自分の成長を感じたりすることができたと思います。

4月からは新たな学年にステップアップします。春休みの間に、来年の3月までに目指す自分の姿をしっかりイメージして、そのために取り組むことを考えてほしいと思います。

保護者の皆様には、一年間の学校経営・教育活動へのご理解・ご支援をいただき、本当にありがとうございました。

【修了式での校長講話（一部抜粋）】

今年の大園小学校の学校教育目標を「『できた！』～未来を描き、夢を磨く」としてきました。数年先又は数十年先の自分の未来をイメージしてください。その未来で自分らしく生きる夢をより輝かせるためには、今がんばることなど目標をしっかりと立てて、努力・チャレンジすることが大切です。その努力が成長を促すエネルギーとなり、新たな自分が生まれます。上手くいくこともあれば、思ったような結果が得られないこともあります。しかし、挑まなければ何も先に進みません。自分の力を高めるために、今は出来ないことでも出来るようになる努力をすること、自分の心を奮い立たせ、苦手なことでも取り組む意志をもつことが大切なのです。それが、次の一步を踏み出すことになるのです。修了式にあたり、みなさんに須永博士さんの詩「一步前へ」を贈ります。（詩は省略します）

4月からは一つずつ進級します。5年生は6年生となり学校のリーダーとなります。自分のことよりも周りの人のことや学校全体のことを優先しなければならない時もあります。チームワークの良い学校の機関車となれるよう努力してください。4年生は5年生となります。力を合わせて6年生をサポートしていけるようになってください。3年生は4年生となり高学年の仲間入りです。低学年の甘えから卒業して高学年の厳しさが持てるよう頑張ってください。2年生は3年生となります。どの学年にも負けない声の大きさとやる気で低学年のお手本となってください。そして1年生は2年生となります。新入生の最も身近なお手本です。お兄さん・お姉さんになるわけですから、色々なお世話が出来るようになってください。

一年間、大変よくがんばりました。「一步前へ」みなさんの今後の活躍を期待します。

お世話になりました

令和5年度の人事異動により、本校を転出する8名の職員の紹介を、別紙にてさせていただきます。本校在任中は、保護者の皆様から多くのご支援をいただき、ありがとうございました。次に着任する学校でも、誠心誠意、保護者の皆様のご期待にそえるよう努めていくことと思います。

【連絡】

4月行事予定については改めてお知らせします。第1学期始業式は4月7日（金）です。8時までの登校をお願いします。